

「環境教育」グループ

<調査の動機>

人間と自然環境は切っても切り離せない関係である。自然環境が悪くなるということはつまり人間の生活環境も悪くなるということである。

近年、ゲリラ豪雨や猛暑などの異常気象で自然環境が見直されている中で環境を守る、環境を知るための教育がどの程度関心をもたれているのかを調査したい。

<メンバー>

人間環境大学	よしき
東海大学	こくけん・あいよう
東京女子大学	うえさま
愛知大学	ごう

<環境教育の定義>

- ・人と自然と一緒に暮らせるように考える教育
- ・身の回りの環境から地球にやさしい行動を身につけさせる教育

<結果>

- ・若い世代

環境教育が行われている。しかし近年では環境教育の行われていた「総合学習」の時間がテストに割かれるなど学力重視の学校が増加しているためか、環境教育についての理解は浅い印象を受けた。また授業なので仕方なく受けているという声もあった。

- ・大人世代

環境教育が始まったのは1990年代で、それ以前に学校を卒業した世代は環境教育を受けていない人が圧倒的だった。しかしテレビなどのメディアで自然環境の重要性は理解があった。そして生きていく上で環境教育は必要であるという意見があった。

<提案>

- ・若い世代 学校での総合学習の充実 → 環境教育に対する理解がすすむ
- ・大人世代 大人にも環境教育を受けさせる → 家庭内でも環境教育ができるようになる

活動内容

8/6	a.m.	日本人学生集合→龍溪院
	p.m.	台湾人学生集合→龍溪院→歓迎会
	感想	歓迎会の食事がとてもおいしかったです。初めて会う人も居て緊張しましたが、楽しかったです。グループも面白いメンバーが集まりました。お寺もとても綺麗で、これから楽しみです。（うえ）
8/7	a.m.	龍溪院を掃除
	p.m.	BBQ！BBQ！BBQ！BBQ！BBQ！BBQ！BBQ！
	感想	初めての掃除なので、意外に汚かった。けれど、すぐピカピカになった。BBQを作りながら、水を遊びながら楽しかったです。夜ご飯のうどんも美味しかったです。いい一日でした。（ゴー）
8/8	a.m.	龍溪院→岡崎自然体験の森でインタビュー
	p.m.	ラーメンを食べ、炎天下の中3km歩く→龍溪院で晩ご飯作る
	感想	岡崎自然体験の森で職員の方にインタビューをしたのですが、職員の方は自然がとっても好きなので沢山のいい話を聞くことができました。そして森で沢山の木々を見て癒されました。（よしき）
8/9	a.m.	龍溪院→東岡崎駅で街頭インタビュー
	p.m.	東岡崎駅→イオンモール岡崎で遊ぶ(ry…発表会の準備→龍溪院
	感想	朝駅にアンケートして、たくさん環境教育に関する話を聞き、午後にはPPTを構成するため、モールで昼ごはんを食べながら、相談するのです。（こくけん）
8/10	a.m.	発表準備
	p.m.	発表→送別会ルーガン
	感想	今日は発表会と最後の日のため、皆さん朝から一生懸命頑張っていました。発表会の時私はすごく緊張していましたが、グループの皆は親切で、すごいと思いました。私の日本語はまだたどたどしい。でも、皆は私を笑いませんでした。本当に感心して、今回の活動に参加したのはよかったと思いました。たくさん知識をもらいました。夜、皆と一緒に花火をして、とても楽しいでした。来年も参加したくて、日本の皆ともう一度会いたいです。（あいよう）
8/11	a.m.	清掃→解散
	p.m.	
	感想	数日間寝泊まりをただけだというのに、皆の居なくなった場所はとても寂しく感じられ、その分交流会が楽しいものだったのだなと感じました。（よしき）

環境教育グループ

ごー

うえ

こくけん

よしき

あいよう

街頭インタビュー

自然体験の森

定義

- ※人と自然と一緒に暮らせるように考える教育
- ※身の回りの環境から地球に優しい行動を身につけさせる教育

方法

- ※岡崎自然体験の森の職員さん（環境教育のプロ）にインタビューする
- ※岡崎の市民にアンケートする
- ※本で調べる

テーマ決定の理由

- ※人と自然は切っても切り離せない関係で自然環境が悪くなると人間の生活環境も悪くなる
- ※なので、環境を守るための教育がどの程度関心をもたれているのかわかりたかったからです

結果

- ※若い世代には環境教育が行われているが、大人は身近に自然があったので、環境教育を受けていない
- ※環境教育を受けた子供でも、関心の低い場合がみられる

目標

- ※地球環境をよくするために、環境教育をもっと広める
- ※そのために、今の環境教育の問題点を探す

提案

- ※子供に対しては・・・
学校での総合学習の充実
→環境教育に対する理解が進む
- ※大人に対しては・・・
大人にも環境教育を受けさせる
→家族内でも環境教育ができるようになる